

平成23年度 豊岡市成人式 946人が大人の仲間入り



1月8日、平成23年度豊岡市成人式を市民会館で開催しました。久しぶりの晴れ間が見られる中、新成人対象者946人(男性478人、女性468人)のうち、816人(男性421人、女性395人)が、スーツや振り袖姿などで参加し、決意を新たにしました。

東日本大震災後、初めての開催となる式典では、亡くなった方々へ黙とうがささげられました。また、中貝市長らがお祝いのことばを贈り、新成人を代表して、中田 風^{かぜ}さんと谷垣真弓さんが「自らの目標に向かって果敢に挑戦し、将来への希望が持てる社会の実現に向け、日々前進していきます」などと誓いのことばを述べました。

また、式典後には、成人式実行委員会の主催で、地元出身の上崎大輝さんのミニコンサートが行われ、20歳の門出に華を添えました。

《問合せ》生涯学習課人権・社会教育係 ☎23-0341



▲中貝市長に誓いのことばを述べる代表の2人



▲式典では、中貝市長や来賓から祝福と激励のことばが贈られた



▲式典前に、久しぶりに会った友達と記念撮影

新成人に贈るメッセージ



上崎大輝さん(城崎町出身)

高校卒業後、大阪へ。ヒップホップを中心にライブ活動を続け、ボイスパーカッション、ラップなどのパフォーマンスで観客を魅了。



▲新たな誓いを胸にガッツポーズ



▲市歌斉唱

『皆さんの未来はこれから！』

夢に向かって頑張ってください

成人式を迎えられた皆さん、本当におめでとうございます。

僕が成人式を迎えた日、もしも学生時代にもっと努力をしていたら、今の自分よりは立派な大人になれていたのかな？などと思っていました。しかし、人生のスタートは何歳からでも切ることができません。何かやりたいことや、やり残したことがあるなら、ぜひ、夢や輝かしい未来に向かって、今からでも、何度でもトライしてほしいと思います。

僕は20歳のとき、いつか成人式のステージで歌いたいと思っていました。25歳になり、5年の年月を経て歌えたことを本当にうれしく、心から感謝しています。僕もこれから夢に向かって頑張ります。皆さんも一緒に頑張りましょう。皆さんの行く先が輝かしく幸せに溢れた道となりますように。

実行委員長

誓いのことを述べた

中田 嵐さん

(日高町祢布)



いつでも誰にでもあいさつができる大人になります。あいさつはその人の第一印象を決めるものです。それが社会だと思っています。

副実行委員長
誓いのことを述べた

谷垣真弓さん

(城崎町来日)



今年の春から保育士として働きます。社会の一員として責任感を持ち、頑張りたいです。いつも笑顔忘れず、日々前進していきたいです。

式典の司会を務めた

山田翔太さん

(竹野町竹野)



成人式を迎えた今、成人としての自覚を持ち、全ての言動に責任を持つよう、また、未成年者の見本となるような人間になりたいです。

式典の司会を務めた

田中由貴子さん

(但東町天谷)



無事、成人式を迎えることができ、今までお世話になった方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。自分らしく、たくましく歩んでいきます。

記念品を受け取った

南北拓哉さん

(養父市)



人生の節目となるこの日を迎えられたのも、多くの方々の支えがあったからです。これから一人の大人として責任と自覚を持ち、さらに自分を磨いていきます。

記念品を受け取った

柴原絵里菜さん

(但東町中山)



20年間育ててもらった家族や地域の方々に感謝するとともに、自分の行動に責任を持ち、何事にも全力で取り組んで社会に貢献できるように頑張りたいです。

コンサートの司会を務めた

北村大昂さん

(下陰)



子どものころ、20歳という手の届くようでは届かない、ちよつと憧れの存在でした。子どもたちの憧れになれるよう頑張っています。

閉会のあいさつを述べた

東千陽さん

(但東町畑)



10代とは違う不安もあると思います。そんな時こそ育ててくれた家族、支えてくれた周りの皆さんに感謝し、自分らしく笑顔で人生を楽しみたいです。